

第45回 防錆防食技術発表大会

主 催：一般社団法人 日本防錆技術協会

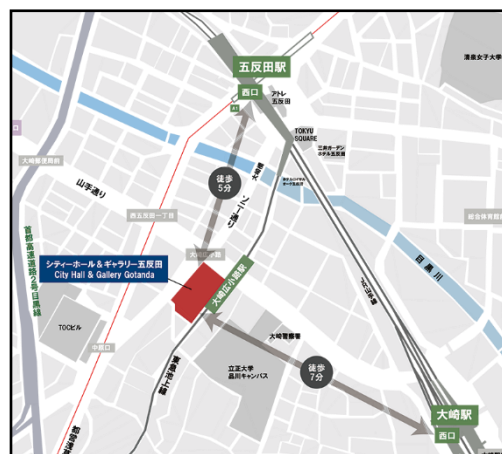
協 賛：（一社）軽金属学会、（一社）色材協会、（一社）樹脂ライニング工業会、ステンレス協会、石油連盟、全国鍍金工業組合連合会、（一社）電気学会、（公社）土木学会、（一社）日本アルミニウム協会、（一財）日本ウエザリングテストセンター、（一社）日本ガス協会、（一社）日本機械学会、（一社）日本橋梁建設協会、（一社）日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会、（一社）日本建材・住宅設備産業協会、（一社）日本建設業連合会、（一社）日本建築学会、日本建築仕上学会、日本鋁業協会 鉛亜鉛需要開発センター、（一社）日本鋼構造協会、（公社）日本コンクリート工学会、（公社）日本材料学会、（公社）日本水道協会、（一社）日本鉄鋼協会、（一社）日本鉄鋼連盟、（一財）日本電子部品信頼性センター、日本塗装技術協会、（一社）日本塗装工業会、（一財）日本塗料検査協会、（一社）日本塗料工業会、（公社）日本プラントメンテナンス協会、日本溶射工業会、（一社）日本溶射学会、（一社）日本溶融亜鉛鍍金協会、日本溶融アルミニウムめっき協会、（一社）表面技術協会、（公社）腐食防食学会、防食・補修工法研究会

(50音順)

会 期：令和7年7月3日（木）～4日（金）

会 場：シティホール&ギャラリー五反田
五反田 JP ビルディング 3階
TEL 03-5747-9111

J R・都営地下鉄 五反田駅
西口より徒歩 5分
〒141-0031
東京都品川区西五反田 8-4-13



会 費

単位：円

区 分	令和7年6月23日(月)まで	令和7年6月24日(火)～当日
当協会会員*	21,000	23,000
第65回防錆技術学校受講生	21,000	23,000
協賛学協会会員	21,000	23,000
一 般	25,000	27,000
学 生	8,000	8,000

(*：正、法人・個人賛助、防錆管理士会会員) (消費税10%含む)

登録番号 T7010405010537

発表大会でのご発表につきまして、ビデオ撮影、写真撮影、録音などは、禁止します。

会場内でのPCの使用は休憩時間のみとし、発表中の使用は禁止します。

申し込み問合せ先 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 309

一般社団法人 日本防錆技術協会 第45回防錆防食技術発表大会事務局
TEL 03-3434-0451 FAX 03-3434-0452

第45回防錆防食技術発表大会プログラム

第1日 7月3日(木)

時 間	
9:30	開会のあいさつ
暴露試験	[座長:永吉 沙希]
9:35 ～9:55	101 銚子及び宮古島におけるアルミニウム合金の大気暴露試験 (第64回防錆技術学校優秀論文) (一財)日本ウエザリングテストセンター ○紺野 晃弘
9:55 ～ 10:15	102 積雪・寒冷地における抵抗式センサによる腐食速度の計測 北海道大学 ○坂入 正敏
10:15 ～ 10:35	103 飛来塩分量の多い沿岸の橋梁下の暴露場における腐食環境計測 (一財)土木研究センター ○西崎 到、三浦 正純 〃 中島 和俊、今井 篤実
休憩 (15分)	
促進試験	[座長:松野 英則]
10:50 ～ 11:10	104 種々の材質における塩分付着サイクル試験法と実環境との相関性の調査 日鉄テクノロジー(株) ○菅澤 麻衣、朝倉 亮 〃 松本 雅充、小出 賢一
11:10 ～ 11:30	105 改正 JASO M609 (2024) 複合サイクル腐食試験の幅広い塗装鋼材適性に関する検討 関西ペイント(株) ○松田 英樹、久保田健太郎、平本 勇也、林 眞弘 〃 三谷 誠、津田 裕久、佐野 真
11:30 ～ 11:50	106 好水中環境における局部腐食を模擬した加速試験法の検討 日本電信電話(株) ○豊田 新、竹内 陽祐、三輪 貴志
昼 休 憩 (60分) (11:50～ポスター展示開始)	
特別講演 I	[司会:菅江 清信]
12:50 ～ 13:40	「ケルビンプローブによる電気化学測定法について」 JFEスチール株式会社 厚板セクター部 主査 鹿毛 勇 氏
休憩 (10分)	
塗料・塗装	[座長:志鶴 真介]
13:50 ～ 14:10	107 化学プラント構成物の塗装仕様統一化へ向けた無機コーポリマー塗料の採用検討 東洋エンジニアリング(株) ○小柴 大吾 日鉄エンジニアリング(株) 押川 巧
14:10 ～ 14:30	108 1液水性ジンクリッチペイントの開発 ローバル(株) ○中谷 恭之、中村 健一、松本 浩史、弘田 拓巳 あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 小林 弘明 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 鶴飼万里那
14:30 ～ 14:50	109 無機形塗料の性能報告 (一社)無機質コーティング協会 ○内藤 義巳、平良 一夫、平良 考之
休憩 (15分)	

塗装・塗料・ライニング [座長：矢尾板 聡]	
15：05 ～ 15：25	1 1 0 塗膜下腐食モニタリングの実用性の検討 (株)シュリンクス ○西條 康彦 東京電力ホールディングス(株) 龍岡 照久
15：25 ～ 15：45	1 1 1 塩害環境下における繰り返し载荷を受ける塗装鋼材の耐食性に関する実験的検討 鹿児島大学大学院 ○武中 宏樹 鹿児島大学 審良 善和
15：45 ～ 16：05	1 1 2 塗膜への傷導入方法の違いによる腐食挙動の比較 日本電信電話(株) ○鳥本真奈美、峯田 真悟 〃 石井 龍太、三輪 貴志
16：05 ～ 16：25	1 1 3 高耐食性を目指したゼオライト充填プラスチック材料の寿命と経済性評価 日本大学 ○齊藤 光平、酒井 哲也、三友 信夫 秋田工業高等専門学校 Kurniawan Winarto 東京科学大学 久保内昌敏
休憩 (15 分)	
いまさら聞けない用語 [司会：岡井 和久]	
16：40 ～ 17：00	「化 成 処 理」 日本パーカライジング(株) 技術本部 中山 隆臣 氏
製品技術発表 [司会：事務局]	
17：00 ～ 17：15	製 0 0 1 バリア及び吸湿 防錆包装フィルム (14 分) 大日本印刷(株) ○中島 宏佳
17：15 ～ 17：30	製 0 0 2 塩害環境対応型 高遮断・錆転換塗装システム「ダンジオーラシステム」の紹介 (14 分) 日本ペイント(株) ○金井 優
17：15 ～ 17：37	製 0 0 3 新製品 膜厚計 L-600 および新型プローブ EP-200 について (7 分) (株)ケツト科学研究所 ○三橋 雄太
18：00 ～ 19：15	技 術 交 流 会 (ポスターセッション)
18：00 ～ 19：00	ポスター 01 プレコート鋼板折り曲げ加工部における腐食現象の調査 日本ペイント・インダストリアルコーティングス(株) ○岡田 卓
	ポスター 02 海洋鋼構造物に適用される重防食被覆工法の劣化損傷部に対する補修対策法に関する一検討 鹿児島大学 ○鬼塚 菜摘、審良 善和 鹿児島大学大学院 川西 紀哉、Nandeesh M Sreenivasappa、武中 宏樹
	ポスター 03 海洋鋼構造物へ適用される各種塗装系の暴露試験(暴露 1 年の報告) 鹿児島大学大学院 ○熊本 雄太、武中 宏樹 鹿児島大学 審良 善和 日鉄エンジニアリング(株) 佐藤 弘隆、押川 巧
	ポスター 04 中空式材料試験での水素脆化挙動調査 株式会社 コベルコ科研 有村 和哉
	ポスター 05 半導体製造装置ガス環境を模擬した腐食試験データ取得 株式会社コベルコ科研 ○川添 未裕

第2日 7月4日(金)

時間	
腐食Ⅰ	[座長：鈴木千代子]
9:00 ～ 9:20	201 チタン上の白金めっきを用いた電解用電極 (株)ナカボーテック ○八木 雄太 芝浦工業大学 野田 和彦 芝浦工業大学大学院 八田 佳剛
9:20 ～ 9:40	202 電気化学測定による表面処理鋼板の腐食性評価 芝浦工業大学 ○野田 和彦 芝浦工業大学大学院 架谷レオナルドザサード、八田 佳剛 (株)ナカボーテック 八木 雄太
休憩 (10分)	
腐食Ⅱ	[座長：橋本 永手]
9:50 ～ 10:10	203 乾湿繰り返し環境における金属の腐食とその部位の表面電位分布からの予測 旭川工業高等専門学校 ○河村 風花、齋藤 向葵 〃 柴田 怜奈、千葉 誠
10:10 ～ 10:30	204 高温高湿処理による Al 材料の表面特性評価と耐食性向上 旭川工業高等専門学校 ○山口 真歩、齋藤 向葵、太田 響 〃 大森 結貴、加藤 昊、千葉 誠
10:30 ～ 10:50	205 脱酸素雰囲気にある水道水中の SUS、Cu、Fe、Zn、Al の電位序列 新菱冷熱工業(株) ○松元 美里、中村 勇二 〃 山田 育弘、松川 安樹 横浜国立大学大学院工学研究院 岡崎 慎司 (株)ベンチャー・アカデミア 朝倉 祝治
休憩 (15分)	
防錆剤	[座長：會田 敬三]
11:05 ～ 11:25	206 温水環境における防錆剤の腐食抑制効果に及ぼす 亜硝酸イオンと塩化物イオンの影響評価 東京ガスネットワーク ○大工原 毅、清野 快渡、中村 康朗
11:25 ～ 11:45	207 銅表面に対するベンゾトリアゾールの膜生成挙動について 中部キレスト(株) ○藤本 一真、伊藤 治、諸岡 祐弥 関西大学 前田 和穂、岩崎 泰彦
昼 休 憩 (60分) (12:45 ポスター展示終了)	
12:45 ～ 12:55	映画 [司会：事務局] 東京湾の発展を支える海底トンネル工事記録ビデオ
休憩 (5分)	
特別講演Ⅱ	[司会：審良 善和]
13:00 ～ 13:50	「技術者を中心とした腐食・電気防食技術の歴史変遷」 防食・補修工法研究会 柏木 達夫 氏
休憩 (10分)	

コンクリート [座長：西田 孝弘]	
14:00 ～ 14:20	208 海水練りコンクリート中鉄筋への太陽光発電を用いた電気防食の適用に関する研究 —第2報— (株)ナカボーテック ○大庭 圭祐、板屋 隼人、小林 浩之 九州大学 福永 隆之、濱田 秀則 九州電力 井ノ坂史弥
14:20 ～ 14:40	209 10年間暴露したコンクリート中の溶融亜鉛めっき鉄筋の防食性とその防食機構に関する実験的検討 鹿児島大学大学院 ○桑元 絢世、松岡 成武 ” 審良 善和、山口 明伸
14:40 ～ 15:00	210 PVB-S 被覆鉄筋のコンクリート中における劣化機構の解明と防食効果 (株)大林組 ○富吉 陽斗 鹿児島大学 審良 善和 (株)大林組 石関 嘉一、川西 貴士
休憩 (15 分)	
試験検査 [座長：城村 真衣]	
15:15 ～ 15:35	211 パルス渦電流法を用いた腐食検査技術の適用事例 東亜非破壊検査(株) ○鈴木 大介
15:35 ～ 15:55	212 VIA 試験におけるブランク試験への研磨布紙の影響に関する調査 (株)イーパック ○近藤 裕樹、會田 敬三、松本加央里
休憩 (10 分)	
前処理 [座長：富山 禎仁]	
16:05 ～ 16:25	213 湿粒ブラスト工法後の素地調整面の品質確保 (戻り錆び抑制水溶性防錆剤の開発) (株)HART ○高木 録郎、(独法) 岩手県工業技術センター 佐々木 麗 (株)中央コーポレーション 猪狩 達夫、大和化成(株) 福島 正也 (株)TERUI 照井 則夫、(一社) FSS 工法協会 西沢 善弘
16:25 ～ 16:45	214 パルスレーザー (JPL 工法) による塗膜除去工法 (一社) 日本パルスレーザー振興協会 ○平山 武夫
16:45 ～ 16:55	若手技術者優秀発表賞、ポスター発表賞 表彰

[一般発表時間 15分 質疑応答 5分] 計20分

TEL 03-3434-0451 FAX 03-3434-0452